# 【部門名】①人格形成・知識理解部門　②農業技術・農業人材育成部門

いずれかを残す

# 【教材の対象：校種・教科・学年等】（例）中学校技術科

# 【応募年月日】２０２５年○○月○○日

# 【応募者所属・氏名】○○県○○立○○学校・農業太郎

## 『　教材のタイトル　（MSゴシック14pt）　』

### 教材を開発するに至った経緯

開発教材に関連する実践の現状と課題、その解決手段等について記載してください。

（記載例）

中学校技術科の生物育成では、・・・が多く実践されている。しかし、実践上の課題として、・・・を工夫する必要を感じている。また、・・・な点もその課題解決を困難にしている。

そこで本教材開発では、そのような課題を解決するために、・・・という方法（アイデア）を着想し検討した。

### 教材のセールスポイント

教材の有用性について記載してください。

※実際に有用性などが確認できている場合には、その旨も記載してください。開発教材で実践した際の児童・生徒の言動や態度といった成果は、教育効果（有用性）としてここに記載してください。

（記載例）

教材の主な特徴は・・・にある。従来の教材・実践と比べて、・・・という点で優れている。

中学校技術科生物育成分野において本教材で学習した生徒は、・・・という農業技術の基礎を深く理解することが期待される。また、本教材を用いることで、・・・ということが可能になる。

### 実践方法（実践の記録）

本開発教材について、実際に他の方が実践することを想定して、図、表、写真などを使いながら、できる限り具体的に紹介してください。下記の記載例は、開発教材の内容に合わせて自由に構成してください。

（記載例）

1. 教科・科目・単元名

「・・・」

1. ねらい・目標

「・・・」

1. 単元の指導計画（全●時間）
2. 実践方法・手立て等
3. 実践上の課題・注意点

### 開発のエピソード（重視した点、工夫した点、困難を克服した点など）

開発にあたって、重視した点、工夫した点、困難を克服した点等について記載してください。

（記載例）

稲をペットボトルで栽培するために、ペットボトルの加工法、施肥量・・・について検討した。個人単位で栽培することを重視し・・・を工夫して実践した。その際、・・・については、・・・が・・・のため、難しかったが、・・・することで、うまくいった。

指導と評価を一体化し、記録として残すためにワークシートを検討し、特に・・・について改良を加えた。

生徒自らが立てた栽培計画を実施し、評価し、再度計画を練って実施し確認するといった繰り返し栽培による技能習得を重視するため、・・・という方法を考案し、さらにその栽培時に注意すべき・・について実践し明らかにした。

### 【※記載時の注意事項等】

* 概ね５ページ以内で作成してください。
* 教材の写真や図があれば原稿内に掲載してください。写真等は圧縮処理しておくことが望ましいです。
* 動画や教材ソフトがあればファイルの形式で添付し提出してください（ファイルサイズが5MB以上と大きく、添付ファイルによる送付が難しい場合は、募集要項に記載の問い合わせ先にご連絡ください。
* 応募教材の評価は、部門によって異なりますが、概ね下表の通りです。なお、下表の「部門別」評価については、応募書類の記載内容から総合的に判断します。

**栽培・飼育教材開発コンクール　評価の概要**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 部門共通 | 1 教材を開発するに至った経緯 | ●課題の重要性・明確性 |
| ●解決手段の的確性 |
| 2 教材のセールスポイント | ●教材の有用性 |
| 3 実践の記録 | ●実行性（誰でも実践できるかどうか、子どもにとっての取り組みやすさ） |
| 4 開発のエピソード | ●重視した点、工夫した点，困難を克服した点など（解決手段・創造性・独創性・チャレンジ性・発展性・応用性など） |
| 部門別 | ①人格形成・知識理解 | 以下のいずれかを評価する●子ども達の人格形成・発達を支援する内容としてすぐれているかどうか●農業技術や農業の社会的意義に関する内容に関して、技術的な実践内容（実習）　・知識理解を支援する内容としてすぐれているかどうか |
| ②農業技術・農業人材育成 | ●将来農業や関連産業に従事することを前提とした教育を支援する内容としてすぐれているかどうか |